

学校だより

くれつしえんど

« 1 月 号 »

令和 3 年 1 月 7 日

大阪市立川辺小学校

校長 隅戸 祥子



いちねん けい がんたん 一年の計は元旦にあり



あけましておめでとうございます。コロナ禍でのお正月は、例年とは違った過ごし方をされたご家庭も多かったことと思います。新型コロナウイルスの感染拡大が猛威をふるう中、年末年始を返上し、対応にあたっておられる医療従事者の方々には、心より敬意を表します。

2021

さて、清々しい新年を迎きました。各ご家庭で、今年の目標はそれぞれ考えてみましたか？

「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。何事にもおいても最初に目標を立て、計画的に物事を進めることができることが大切だということを表しています。一年を充実させていくためにも、目標や計画はまだ決めていないという人は、早めに考えてみましょう。昨年一年間を振り返ってみた中から、できなかったことはできるようにがんばる、できることはさらに高い目標に向かってがんばるなど、今年の目標を何にするか考えるのもいいでしょう。打てば響く、そして磨けば光る子どもたちです。今年も自分の持てる力を精一杯發揮していきましょう。失敗をおそれず、自分からチャレンジすることに意味があるのです。ご家族のご支援もよろしくお願いします。

にちじょう ごしん いしき 日常の五心を意識して

令和 3 年の今年はコロナも収束し、みんながもっと笑顔で過ごせるよい年になりますようにと祈願しました。その一日一日を過ごしていく時に、意識しているときっと良いことがあるという心構えを教えてくれる言葉があります。

作者は不明ですが、「日常の五心（にちじょうのごしん）」といわれる言葉です。ほとんどの言葉については意味がわかると思うのですが、「謙虚な心」について少し説明を加えておきます。「謙虚な心」とは、相手の意見を素直に受けとめ、自ら学ぼうとする心です。自分が今、ここにいられるのは、自分だけの力ではなく、陰で支えてくれる人たちのおかげであると感謝し、「おかげさま」という謙虚な心に通じていくのです。

友人、家族、地域の方、先生など、様々な人々と接する時も、この「日常の五心」を意識して、お互いに心が豊かになれる人間関係をつくっていきましょう。

心身ともに健康で、楽しく過ごせますように、本年もどうぞよろしくお願い申しあげます。

